



2020年3月

第93号

発行人：齊藤 慎一郎

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島三丁目5番50号

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@osj.or.jp



新年のごあいさつ

白島荘診療所 管理医師 岸本英文



2016年に相模原市のやまゆり園でおこった事件の裁判が年明けから始まった。被告の「障害者は生きていても仕方ない」という言葉が、社会に衝撃をもたらした。役に立つか、効率がよいか、コストに見合うかといった物差しで、かけがえのない命でさえもはかるうとする風潮(朝日新聞1月9日社説)の中での事件である。

白島荘に新しく入所される方は、毎年25名前後で、平均年齢は84歳、介護度は平均4.2で、多くの方は車いすを利用され、食事介助が全面的に必要な方は約3割です。認知機能の低下がみられている方がほとんどで、便秘の薬や胃腸の薬、それに血圧の薬を飲まれている方が多いです。また精神科の薬や眠剤を飲まれている方もあります。

入所されますと、血圧は不思議なことに安定してきて、薬の量を減らしていく事ができます。びっくりするくらい低い血圧なのに、何年も同じ量の薬を飲み続けておられる方がいたりします。従って、薬をやめていくのが私の仕事となることが多いです。何らかの原因によるうっ血性心不全の方は、とくに注意が必要です。体を動かさない方が多いので、一見落ち着いて見えるのですが、長年飲まれている利尿剤はなかなか減らすことができません。

スムーズな排便も大切で、そのコントロールで認知機能が劇的に改善したことも経験しました。いろいろな種類の薬を飲まれている方は、その副作用により便秘がひどくなることもあり注意が必要です。漢方薬がよく効く方もあり、最近積極的に使っています。また胃食道逆流は年齢とともに増加しますので、胃酸の分泌を抑える薬の投与は、誤嚥性肺炎の防止にも有効です。

糖尿病、これも規則正しいバランスのとれた食事を摂っていただくことで、多くの方は血糖値が落ち着いてきます。遺伝的な要素が大きい疾患ですが、確かに生活習慣の要素は否定できないと思います。

認知機能の低下は、病状の進行とともに周辺症状が無くなってきますので、きつい薬は減らすことができます。そしてやがて、『おおそうじゃ、そうじゃ』『そうかもしれん、そうかもしれん』という境地に達します。

このように多くの方は落ち着いて生活されるようになりますが、普段の生活で見逃せない大切なサインは発熱です。発熱の主な原因は2つで、1つは尿路感染、もう1つは呼吸器感染です。

尿路感染は、おむつを使用されている方の逆行性尿路感染です。大便中にはたくさんの大腸菌がいますので、これが尿道→膀胱→尿管→腎盂と菌が逆行していった高い熱が出ます。女性に多く、抗生剤の投与が必要です。

呼吸器感染は、多くはウイルスによるもので抗生剤は効きません。自然に治るのを待つしかないのですが、高齢の基礎疾患(心不全など)を持った体力のない方には注意が必要です。インフルエンザ流行時には、タミフル等の抗ウイルス剤を

早めに投与します。インフルエンザは、感染しても検査で陽性に出るまで少し時間がかかります。検査で陽性と判った時点では、ウイルスの量は爆発的に増えていますので、症状から判断して一刻も早く抗ウイルス剤を飲むことが感染を広げないために重要です。また細菌性肺炎を続発しますと命にかかわりますので、予防的に抗生剤を投与します。

高齢で嚥下機能が低下してきますと、誤嚥性肺炎を起こしやすくなります。口腔内は細菌がいっぱいです。これが肺に垂れこみ、咳ができなければ肺炎を起こします。従って口腔ケアは肺炎の予防に有効です。

肺炎を起こしてしまうと、絶食にして、点滴により最低限の水分を補給し、抗生剤の投与を行います。血中酸素飽和度が低下し、酸素吸入によっても酸素飽和度が上がらない場合は、入院が必要になってしまいます。

人間の命は限りあるものです。嚥下機能が低下して、食欲がなくなりますとお別れの時が近づきます。無理やり点滴をしたりして痰が増えるのはきっと苦しいに違いありません。

自然に任せておきますと体はドライになり、脳内モルヒネの作用で恍惚状態になっていくと聞きます。意識が遠のき、何の苦痛もなく老年的超越*)の境地になり、やがて呼吸が停止し、心臓の拍動がゆっくりになり、体温が下がって死に至ります。

*)老年的超越：高齢期に高まるとされる「物質主義的、合理的な世界観から、宇宙的、超越的世界観への変化」(スウェーデンの社会学者の言葉)

白島荘で、老衰により最期を迎えることを希望される方には看取りの同意をいただきます。食事を食べたくないという意思表示をされている方に、無理に口の中に食物を入れるのは窒息の可能性がありとても危険です。食事は無理に食べてもらわずに、好きなもので口を潤す程度にして、点滴もできるだけ控えます。

白島荘では1年間に10名ぐらいの方が亡くなります。看取りの同意をいただいてから約1週間て亡くなりますので、自宅に戻って最期を迎えることは、家族の事情にもよりますが、可能です。ただ、死亡確認、診断書の発行が今のところ容易ではありませんが・・・。

皆さんに安らかな最期を迎えていただくために、私は毎日声をかけることぐらいしかできませんが、今年も全力を尽くしたいと考えています。

ようこそ白島荘へ 新入居者紹介

皆さま、こんにちは。私は、お花が好きで自宅でもたくさんのお花を育てていました。暖かい季節になったらユニットのテラスで紅茶を飲みながら一緒にゆっくりと過ごしましょう。これからよろしくお願いたします。

吉田 豊子 様



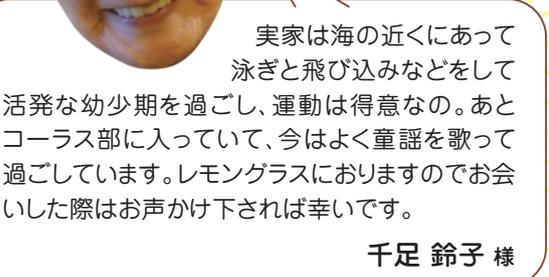
こんにちは! オリーブユニットの佐藤久美子です。大阪生まれ大阪育ちの7人姉弟の末っ子です。若いころは文字や絵を描くことが好きでよく書いていました。また、グルメで美味しい食事を見つけては姪っ子とよく食事に出かけていました。これからもよろしくお願いたします。

佐藤 久美子 様



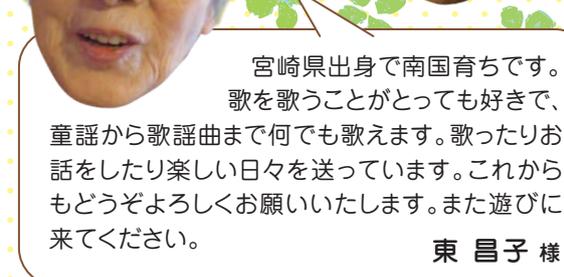
実家は海の近くにあつて泳ぎと飛び込みなどをして活発な幼少期を過ごし、運動は得意なの。あとコーラス部に入っていて、今はよく童謡を歌って過ごしています。レモングラスにおりますのでお会いした際はお声かけ下されば幸いです。

千足 鈴子 様



宮崎県出身で南国育ちです。歌を歌うことがとっても好きで、童謡から歌謡曲まで何でも歌えます。歌ったりお話をしたり楽しい日々を送っています。これからもどうぞよろしくお願いたします。また遊びに来てください。

東 昌子 様



「華の家」通信 華の家近況



外食会后、今年度のベストショット

今年度は食事面の充実と、地域への外出支援に力を入れて来ましたが、紅葉のころから冬にかけて、ご家族様とご入居者の外食会を企画実施しました。

「華の家」に入居されてから初めて外食をご一緒されるご家族様もおられ、感動と感謝のお言葉を頂き企画したスタッフも喜んでます。

同席したスタッフには、ご家族様からご入居者の在りし日のお姿をお話頂くなど初めてお聞きするお話もあり、新たな一面を知る事ができたことも喜びの一つとなっています。ご家族様からのご要望もあり、今後も是非継続したい企画となりました。



ご入居者とキッチンで作る食事作りのワンシーン

「華の家」では随時ブログを更新しています。嬉しい様子をご覧頂き、「拍手」を頂けると励みになります。

介護科よもやま話

初詣

2020



今年も1月3日～1月5日に入居者のみなさんと初詣に行ってきました。今年も総勢55名の入居者様を3日に分けてお連れしました。新年から皆様お元気で素晴らしいです。車で10分ほど走った先にあるお寺まで行きました。お寺には大きな五色幕や仏様の像もあり、立派で皆さん感激されていました。しっかりと鐘を鳴らし参拝して、本堂を背に横並びになって写真を撮りました!!



そして、おみくじを皆さまに引いてもらいました。大吉を引いた方がたくさんいらっしゃいました!!

また、外へ参拝が難しい入居者様には施設内で参拝出来るように白島神社を作りました。絵馬も画用紙で作し、お願い事を書いてもらいました。皆様の願いが叶いますように☆

今年も、皆様にとって幸せな一年になりますように★





ボランティア交流会



各事業所において、いつも多大なるご支援をいただいている方々と共に、今年度もボランティア交流会を開催させていただきました。今年度は23名のボランティアの方々に参加してください、皆様の個性豊かな自己紹介からスタートしました。



そして、各テーブルで話しを弾ませながら昼食タイム! 笑い声が響くほどに盛り上がっていました。お腹が満たされた昼食後にはボランティアの方々よりアコーディオン演奏や折り紙作成、座ってできるヨガを披露していただくとともに皆さんと一緒に楽しみました。

参加者の皆様から「いろんなボランティア活動に触れることができ良かった」、「全員で1つの事をするのが楽しかった」、「ボランティアは奥が深くそれぞれ考えて努力していらっしゃるの良くなった」と仰っていただき、お互いのことを知り合うことで今後の活動の刺激になれたのかなと思いました。

また、今年度も特養はラベンダー・ジャスミン・マリーゴールドユニットを見学していただき、施設やユニットの雰囲気、職員とご入居者との関わり、ケアの様子を感じていただきました。「施設見学を通して生活の実態を見せていただき有意義だった」、「施設見学ができたのは良かった」とのお言葉をいただき、昨年度に引き続き大好評でした。



ボランティア交流会が新たな出会いの場となり、お互いの活動への理解が深まり、今後の活動参考になることを願っています。今後も素敵なボランティアの方々のお力添えをいただきながら、ご入居者の生活がより楽しくなるよう取り組んでいきたいと思ひます。

担当:久保



光明の郷ケアセンター ズームアツプ

「光明の郷ケアセンター」では随時、見学・相談・体験の受け入れを行っております。お気軽にお問合せ下さい。

地域活動支援センター

地域活動支援センターでは、今年も12月にクリスマス演奏会を行いました。12/17日に箕面市立光明の郷ケアセンター、12/25日に特別養護老人ホーム白島荘にて演奏会をさせて頂きました。ご利用者の方々緊張もされていましたが、演奏会が終わると、「やったー」と笑顔でおっしゃられ達成感を味わう事が出来ました。また、今年はビンゴ大会を行いました。皆様、笑顔で参加され、様々な景品を持って帰られ満足気でした。その他の活動でも、書初めを行ったり、箕面市立光明の郷ケアセンター周辺を散歩したり、



外出活動をおこなったり、レクリエーションを行ったり等と日々楽しく活動しています。箕面市立光明の郷ケアセンターにお越しの際は是非3階にも足を運んで頂ければと思います。担当：浦松

生活介護



白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」では、紙漉き作業、名刺作業、本の修理作業等を中心に生産活動を行っています。年末には紙漉きを使用しお正月のお品書きの注文が今年も入りご利用者も俄然やる気が湧いて活気がみられています。作業以外にも演奏会、初詣、外出活動、レクリエーション等を行っており、日々ご利用者と一緒楽しく過ごさせて頂いています。光明の郷ケアセンターにお越しの際には是非3階にもお立ち寄り下さい。担当：浦松



光明の郷相談支援センター

新時代(令和)になり1年が過ぎようとしています。相談支援「はくしま」は平成26年に発足して6年目になりますが、箕面市ではまだまだ課題やニーズがたくさんあります。これからは解決に向けて箕面市と話し合いながら、新たな取り組みを検討していきます。これからは気持ち新たに、ご利用者に寄り添いながらその人らしい生活を送っていただけるようサポートしていきます。担当：平橋



小規模多機能「ひねもす」



小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」では季節を感じていただけるような催しや壁画作りに取り組んでいます。クリスマス会では手袋のプレゼントと職員から楽器を使った演奏会をさせて頂き、皆様とても楽しんでいました。お正月にはおせち料理を召し上がって頂き、カルタなど正月ならではのレクリエーションをさせて頂きました。

「ひねもす」では一人ひとりに合わせたレクリエーション、食事の提供、外出支援を行い今後も地域に必要とされる「ひねもす」を目指し職員一同取り組んでまいります。

随時見学・相談・体験利用の受け入れも行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

担当：岡田



高齢者デイサービス

(光明の郷ケアセンター)



昨年10月から始めました「光明の郷いきいき健康教室」について改めてご案内致します。地域の皆さまと共に地域でいきいきと元気に暮らし続けていけるように、地域貢献と介護予防を目的に毎月第4日曜日に11時から14時まで1階の高齢者デイサービスのフロアを開放して開催しています。午前中は身体と脳を動かして刺激を送り、昼食を挟んで午後からは毎月いろいろなテーマで講師を招いて講座を開いています。「興味深い話で分かりやすい」「毎回参加したい」など好評の声も多く、リピート率は50%を超えています。ご自宅が離れていても、近くでも無料で送迎もさせて頂いておりますので安心下さい。もちろん午前だけ、午後だけの参加でも大丈夫です。これを機に、皆さん介護予防を始めませんか。各地域包括支援センターに置いてあるチラシや情報誌「みへの」にも案内を載せています。お申し込みはお電話で、皆さまのご参加をお待ちしています。

(高齢者デイ)

高齢者デイサービスでは今、おやつイベントとしてご当地お菓子が食べられるイベントを毎月開催しています。日本のあちこちのお菓子を取り寄せ、いつもと違ったお菓子を召し上がっていただき、笑顔あふれる午後のティータイムのひとつをお過ごしいただいています。最近のラインナップは沖縄の紅芋タルト、長崎のカステラ、京都の生八つ橋、愛媛の母恵夢、福岡の博多通りもん等々です。皆さまにとってふるさとの味や懐かしい味も登場するかもしれません。これからも各地の美味しいお菓子を取り寄せて皆さまのご利用をお待ちしています。お楽しみに! デイサービスの利用に興味のある方は1日無料体験もできますので、お気軽にお問い合わせください。担当：宮島





こんにちは。白島荘居宅介護支援事業所「はくしま」です。
 こちらでは介護等に関する相談業務をはじめ、プラン作成等をさせていただいています。
 介護について困りごと等ありましたら、お気軽にお声をかけて下さい。経験豊富なスタッフがそろっていますし、この1月からは新しいケアマネジャーも入ってきており、より一層柔軟に対応させていただきます。

「介護保険とは聞くけれどもいざ利用しようとする、何をどうしたらよいか、全くわからない!」というお声をよく聞かせていただきます。確かに初めての方には、何から始めればよいかさっぱりわからないのが本音だと思います。そんな時はぜひ、「はくしま」までご連絡下さい。今後とも、よろしくお願い申し上げます。
担当:高橋

令和
元年度

苦情内容について



平成31年4月からこれまで、数件のご意見をいただいています。

内訳は、特養1件、居宅介護事業所1件、グループホーム2件、ヘルパー2件で、内容は職員の言動に関すること3件、サービス派遣の派遣漏れについて1件、騒音に関すること1件、書類の管理に関わる内容1件の6件でした。

苦情内容は苦情解決委員会にて報告し、第三者委員の方々にも参加していただき、解決手順や改善内容に対して貴重なご意見を頂戴しながら、ご入居者、及びご利用者にとって安心で満足できるサービス提供に繋げています。

対象事業：特別養護老人ホーム白島荘

申出
内容

地域住人より電話あり、「施設さんのゴミ回収の時間が朝6:00と早くまだ寝ている時間なので、もう少し遅くなりませんか、箕面市のゴミ回収業者であれば、朝8:30ぐらいに来るのだけど、できれば常識的な範囲にして欲しい」とのご意見を頂きました。

改善
内容

ゴミ回収業者に回収時間を遅らせられないか検討をお願いし、一週間後に回答いただき、ゴミ回収時間を6:00から6:30に変更して頂きました。

対象事業：ヘルパーステーション

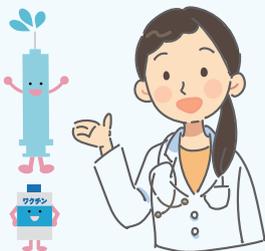
申出
内容

担当相談支援員から電話連絡があり、「ご利用者ご家族から転倒の件で連絡があり事故当日の担当ヘルパーからの説明が不十分でどういう状況で転倒したのかを、再度説明してほしい」とのご意見を頂きました。

改善
内容

管理者より、ご家族宛の事故状況報告書を作成し再度謝罪と今後の対応についてお話しする。
 今後は、できる限り手をつないで付き添えるようにすること。側溝のふたの上は雨の日は特に滑りやすいことを踏まえて支援の際に注意する。今後支援を行う上での注意点等の要望を言われ、了解する。引き続き支援させて頂く事で、ご家族了解される。今回の話し合いの内容を事業所内で共有し、担当ヘルパーに書面で申し送りを行い、周知させて頂く。

医 務 科 だ よ り



大寒も終わり少しづつ春が近づいています。今年は暖冬の影響で比較的穏やかな冬のようなです。ただ、インフルエンザは相変わらず猛威を振るっており、小学校等では学級閉鎖も相次いでいます。中国ではコロナウイルスによる新型肺炎も確認されており、私たちも心配は尽きません。私たちに出来ることは手洗い、うがい、マスクの着用を徹底することです。白島荘一丸となり感染症予防につとめたいと思います。皆さんも十分にご注意ください。又体調不良の方は申し訳ありませんが面会を控えていただくようお願い申し上げます。

今期の肺炎球菌ワクチンの接種は終了しました。今後ご希望の方は生活相談員までお申し込みください。尚、クーポン券をお持ちの方はその旨お伝えください。
医務科 岡本

編 集 後 記

1月に中国武漢で発生した新型コロナウイルスが世間を騒がせており、白島荘においても新型コロナウイルス関連において対応させて頂くことも増えてきております。

皆様におかれましても、体調管理に十分ご注意ください。今後もご家族様・ボランティアの皆様、面会等ご遠慮いただく事もあるかもしれませんが、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。また、今後も白島荘は皆様と共に成長してまいりたいと考えています。
担当:行事係